

平成27年度健康科学講演会等実施要項

1. 日 時 平成28年1月26日（火） 10:30～11:10

2. 場 所 東北大学川内北キャンパス講義棟 A棟200号教室

3. 講 師 保健管理センター 佐藤 公雄 先生

4. 演 題 「なぜ、タバコを吸うと心筋梗塞になるのだろうか？」

5. 講演内容

高血圧や糖尿病、脂質異常症などの基礎疾患が動脈硬化促進因子であることが解明された。こうした基礎疾患は治療すべき対象であり、医師および患者の共通認識として定着している。

ところが、喫煙も動脈硬化促進因子であるが、その認識は十分ではなく、治療すべき対象（疾患）としての当たり前の認識が、医師・喫煙者（患者）双方に欠けている。今後は、「診断」や「治療」のみならず、禁煙による「予防」への取り組みを進める必要がある。

日本人の死亡リスク要因の影響の大きさを調べた池田らによる研究によると、喫煙による超過死亡数は年間約13万人で、日本人の死亡原因として最大の原因であることが確認された。動脈硬化のみならずあらゆる疾患の発症予防目的で、喫煙者を「治療の必要な患者」として認識し直し、「治療」や「診断」に偏りがちな現在の医療活動に加えて、禁煙による「予防」に重きを置いた活動を行う必要がある。

本講演では、タバコを吸うと、なぜ動脈硬化が進み、心筋梗塞が発症するのかについて、最新の研究成果を踏まえた紹介を行う。

6. 対 象 学生及び教職員（約150名）